

鳥羽市総合教育会議 会議録

会議の名称	平成30年度第1回鳥羽市総合教育会議
開催日時	平成30年11月5日(月) 10:00~11:40
開催場所	鳥羽市民文化会館 中会議室
議題	1. 鳥羽市の子どもたちの状況について 2. 教育の条件整備など重点的に講ずべき施策について 3. 鳥羽市教育大綱に掲げるⅢ社会教育・スポーツの振興の取組について 4. その他
会議資料	【資料1】平成30年度児童・生徒数一覧と10年推計 【資料2】鳥羽市教育大綱及び教育振興基本計画(抜粋) 【資料3】鳥羽中央公園付近地図
公開・非公開の別	一部非公開
傍聴人の数	0人
出席委員	市長 中村欣一郎、教育長 小竹篤、 教育委員 山下隆広、岡村忠夫、亀川聖子、江崎ユミ
欠席委員	なし
事務局	[鳥羽市総務課]寺田、奥村

開会・市長あいさつ

1. 鳥羽市の子どもたちの状況について

学校教育課長より、鳥羽市の子どもたちの状況として、いじめ等の発生状況を説明した。

○委員

虐待のケースでは子育て支援室が中心となって対応するが、現場対応にあたっては教員免許を持った者が必要だと思う。

○教育長

学校と教育委員会がしっかりと連携をとる体制作りが必要だと感じる。また、いじめのケースでは重大事案は発生していないものの、SNSなど教職員が認知しにくいことも多くなっているので気を付けたい。

○市長

本市のように児童生徒が少ないまちならではのいじめの特徴はあるのか？

○学校教育課長

ずっと一緒に育ってきているので、自分を優位に立たせたいときに、昔の出来事を引っ張り出すことと、コミュニティが小さいために親も巻き込むことがある。

2. 教育の条件整備など重点的に講ずべき施策について

教育委員会総務課長より、小中学校の統合についての経過報告を行った。

○教育長

統合計画は27年度に策定されたが、3年が経過し状況は刻々と変化しているので、状況に応じた見直しも必要。小学校に関しては、学校を残したいという地域の総意がある限り、統合計画は尊重しながらも、無理に統合を進めることはしない方針。中学校に関しては、各教科担当教員の配置の面やクラブ活動の面からも、一定規模が確保できるほうがよりよい統合になるのではないかと考えている。

○市長

地域の皆さんがやるだけのことをやっていただき、その結果をみて再度判断できるだけの時間をとるといふことでよいと考える。

○委員

答志の離島留学について、もっとたくさんの児童に留学していただくためには、専門性の高い魅力づくりが必要。自然や人間の魅力では差別化が難しい。

○委員

統合は、保護者の考えが地域の考えとして反映できる仕組みが必要。

○委員

小規模校では教員数も少ないので、教員が研修等にも参加しにくい状況と聞く。他校から助け合いができる体制をとれるとよい。

また、委員より、鳥羽高校存続のための支援について、方向性の確認があった。

○市長

先日の鳥羽高校の魅力アップセミナーでも話が上がった「コーディネーター」の役割が必要との認識であり、知事との1対1対談の場で県と役割分担を調整していきたい。

○委員

鳥羽高校存続には、長期的な取組と短期的な取組があると思う。短期的には、市長のトップダウンで進めていってもらいたいと思っている。保護者としては、どんな仕事に就けるか、どこに進学できるかが大切なので、そういう部分をもっと発信してもらいたい。

○教育長

県は1学年2学級以内の高校を統合していく方針。H31年度末までに地元による支援内容を固めれば2年間の猶予期間が与えられる。猶予期間後1学級(定員の2/3以上)が残っていれば存続する方針であるが、教育機関として2学級は維持していないといけないと思う。

3. 鳥羽市教育大綱に掲げるⅢ社会教育・スポーツの振興の取組について

中央公園のリノベーション及び図書館の更なる活用について、意見交換を行った。

○市長

地区懇談会において、中央公園の整備、海藻文化革命、とばびと活躍プロジェクトの話を中心に説明している。中央公園については、体育館のサブアリーナを整備することに興味を持って聞いていただく方も多い。中央公園の向かいには市民の森や図書館があり、一体的に価値のあるエリアにしていきたい。将来的にはマリナーミナルの公園もつなぎ、他市にない魅力をつくっていきたい。

その図書館であるが、就任早々24時間オープンと年中無休にできないかを検討してほしいと頼んでいる。管理面でマイナスもあると思うが、プラスの効果のほうが大きいと思っている。

○委員

図書館に関して、市長のおっしゃる24時間オープンもよいと思うが、本市の地理を考えると、いろんなところに本があるということも大切だと思う。団体貸出しという制度もあるが知られていない。

○生涯学習課長

図書館の運営は、館長・係長と7人の図書館司書で運営している。あるべき場所に本がよい状態で並んでいるよう休館日に整理整頓を進めている。24時間オープンについてはまた報告したい。

○委員

離島の方がマリナーミナルで本を借りて、定期船降りばで返却できるようにするなども考えられる。学校の図書室も図書館司書の方に来ていただくようになって、とても利用しやすくなった。学校で順次廃棄していく図書をそういう場面で活用してもよい。

4. その他

事務局より、年度内にもう1回会議を行う予定である旨報告があった。